

「高校生こころのサポートルーム」思春期問題研修会実施要項

1 目的

県教育委員会「高校生こころのサポートルーム」活用事業にともない、いろいろな背景を持ち、心のケアが必要な生徒の状況や支援について基本的な考え方を学ぶ。

2 主催 高校生こころのサポートルーム（山梨県立富士見支援学校内）

3 日時 令和3年9月24日（金） 午後2時～午後4時30分 （受付：午後1時30分～）

4 会場 山梨県総合教育センター 大研修室 笛吹市御坂町成田1456 TEL:055-262-5571

5 内容

(1) 演題 「頭が痛い」「お腹が痛い」「だるくて動けない」ってサボりなの？

(2) 講演内容 「学校に行きたくない・・・。」学校生活で困難に感じる状況はそれぞれですが、そんな時に、不定愁訴が見られることがあります。“こころ”が体に及ぼす影響について、起立性調節障害”を中心に考えていきます。

(3) 講師 山梨県立子ども心理治療センター うぐいすの杜
所長 後藤 裕介（ごとう ゆうすけ）氏

6 参加者 県内高等学校・中学校教職員（私立含む）、 特別支援学校教職員、小中学校病弱学級担任 他

<講師プロフィール>

東京都立川市出身 小児科医師（専門医：小児科、小児神経ほか）
山梨医科大学（現：山梨大学）医学部医学科卒
山梨医科大学医学部小児科学教室で小児科研修を行う。
その後、東京都立清瀬小児病院（現：東京都立総合小児医療センター）、市立甲府病院、
山梨県立中央病院などを経て、令和2年4月から現職。
専門領域：小児科全般 小児神経領域（発達障害、てんかん、脳麻痺など）
専門外来診療：こころの発達総合支援センター、県立中央病院小児科

7 申し込み方法 下記のいずれかの方法で申し込みをしてください。

富士見支援学校 HP <http://www.fujimiy.kai.ed.jp/kokoseisport/> へアクセス

方法1 HP上の申込フォームより必要事項を入力し、送信

方法2 申込用紙に必要事項を記入し、メールまたはFAXで送信

（申込用紙はHPからダウンロードできます）

・締め切り 令和3年9月3日（金）

・送付先 高校生こころのサポートルーム（富士見支援学校内）

TEL：055-252-3133

FAX：055-252-6167

E-mail：soudan@fujimiy.kai.ed.jp

*実施要項、申込書、申込フォームは富士見支援学校HP内、高校生こころのサポートルームのページにアップしてあります。